

青少年の「ネットルール」を考えるフォーラムin熊本

2014年7月25日（金）

市民会館崇城大学ホール（熊本市市民会館）大会議室

<13時30分より受付開始>

参加費 **無料**

定員 150名

14時00分～ <開会>

14時05分～14時50分 <基調講演>

スマートフォンとSNS時代における情報モラルの力

桑崎 剛（熊本市立総合ビジネス専門学校 教頭）

14時50分～15時10分 <ネット利用に関する「江南ルール」の取組発表>

熊本市立江南中学校（推進委員会）

15時20分～16時30分 <パネルディスカッション>

パネリスト：山本 英史（熊本市教育センター 指導主事）

楠本 誠二（熊本市PTA協議会 副会長）

井島 信枝（子どもねっと会議所 代表）

高木 雅子（熊本市立江南中学校 教諭）、江南中学生代表

カマル・カルナーラタナ（ルーテル学院中学校 教諭）

コーディネーター：桑崎 剛（熊本市立総合ビジネス専門学校 教頭）

スマートフォン等の急速な普及にともない、青少年のインターネット利用環境が大きく変化するなか、熊本市立江南中学校の生徒は、自分達で考え、話し合い、ネット利用に関するルール（江南ルール）を発表しました。本フォーラムは、この取組を契機に生徒独自のルール作りを大きく発展させるための方策などについて考えることを目的に開催します。対象は、教職員、生徒、保護者、自治体（教育委員会等）、電気通信事業者の皆さんです。多くの関係者の皆さんのご参加をお願いします。

■講演者紹介■



桑崎 剛（くわさきつよし）

熊本市立総合ビジネス専門学校 教頭／（安心ネットづくり促進協議会 特別会員）

東京都私立高校講師、東京都立中学校教諭、熊本県公立中学校教諭、熊本市教育委員会教育センター指導主事、熊本県公立中学校教頭を経て現職。現在は日本教育工学会企画委員、日本教育工学協会（JAET）理事、九州ICT教育支援協議会長、文部科学省総合モデル支援事業企画評価委員、ネット依存対策会議委員他。「ガイアの夜明け」等TV出演や新聞等「子どものケータイ問題」の記事掲載多数。

主催：総務省九州総合通信局、安心ネットづくり促進協議会

後援（予定）：熊本県、熊本市教育委員会、熊本市PTA協議会

『そのことば みんなみてるよ いいのかな？』

池田小学校（鹿児島市）

平成26年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」

九州総合通信局長賞受賞作品

<申込み/問合せ>氏名、学校名（会社名）、連絡先をメール又はファクシミリでお知らせください。

九州総合通信局 電気通信事業課

※ 定員150名になり次第、締め切ります。

Tel:096-326-7953

Fax:096-326-7829

E-mail: jigyoy7824@soumu.go.jp